

VaMoS バモス

直線カウンターテーブル IVM-DS(12・14・16・18)8

オプション

直線カウンターテーブル用幕板

IVMP-DS(12・14・16・18)

エンドパネル

IVMS-DS8

コーナーカウンターテーブル

IVM-DC90M

コーナーカウンターテーブル用幕板

IVMP-DC90

サイドパネル

IVMV-D86(G・C・W)

トップシェルフ

IVMA-TS(08・12)4

飛沫防止スクリーン

フレーム

IVMA-GF(16・18)7

高さ調整パーツ

IVMAJ-G2

フィルム

IVMA-GP126

自立スクリーン

IVMS-DL81014

自立スクリーン用パネル

IVMA-P88(G・C・W)

案内サイン

IVMA-SPS1



1. 安全上のご注意

1

2. 末永くご使用いただくためのご注意

4

3. カウンターテーブルの使いかた

5

4. オプションの使いかた

11

5. お手入れのしかた

18

6. 部品の交換について

19

7. 仕様

19

保証について

22

このたびはコクヨ製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
ご使用前に、よくお読みの上、正しくお使いください。

※諸般の事情により、予告なく仕様が変更することがあります。あらかじめご了承ください。

1.安全上のご注意

ここに書かれた注意事項は、あなたや他の人への危害や損害を未然に防ぐためのものです。いずれも安全にお使いいただくための重要な内容ですから、必ずお守りください。



警告

取り扱いを誤ると、死亡または重傷を負う可能性があります。



注意

取り扱いを誤ると、軽傷を負うかまたは、物的損害が発生する可能性があります。



警告

- 製品を廃棄するときは、焼却しないでください。

有害ガスが発生するなど、周囲に危険をおよぼす原因になります。製品を廃棄するときは、専門業者に依頼するか、お買い上げの販売店にご連絡ください。



注意

- 健康に影響をおよぼすことが考えられますので、以下の内容を守って使用してください。
 - ・ この製品を購入された当初は、化学物質の発散が多いことがありますので、しばらくの間は換気や通風を十分に行ってご使用ください。
 - ・ この製品をご使用になる室内が著しく高温多湿(温度28℃、相対湿度50%超が目安)になる場合は、窓を閉め切らないようにするか、強制的に換気を行ってください。
- 乱暴な取り扱いや、用途以外の使用はしないでください。
けがや故障・破損の原因になります。

- ストープなど火気を近づけて使用しないでください。
やけどや火災の原因になります。
- 床に傾斜や段差のある、不安定な場所では使用しないでください。
転倒によるけがの原因になります。
- キャスターがある製品は、移動するとき以外はアジャスターが接地している状態にし、レベルを調整してください。
製品が破損するおそれがあります。
- 設置の際は、本体の水平を保つようにアジャスターで調節してください。
傾いた状態で設置すると、本体が倒れやすくなり、けがをするおそれがあります。
- 本体を持ち上げてアジャスターを調節するときは、必ず2人以上で転倒しないように注意して行ってください。また、持ち上げた本体を下ろすときも、手や足をさまないように注意してください。
けがをするおそれがあります。
- 運動具や乗物がわりに使ったり、ゲームなどの遊びに使用しないでください。(特にお子様にご注意ください。)
転倒や破損により、けがをする原因になります。

1.安全上のご注意

- 製品の上に立ち上がったり、腰を掛けたりしないでください。また、もたれかかったり、ぶら下がったりしないでください。(特にお子様にご注意ください。) 転倒や転落により、けがをする原因になります。
- 天板の端に体重をかけたり、重いものをのせたりしないでください。転倒や転落によるけがや、ものの破損の原因になります。
- のせるものが、天板からはみ出さないようにしてください。ものが落下して、けがをするおそれがあります。
- 可動部のすき間に手や指を入れないでください。けがの原因になります。
- 使用していないボルト穴や取付穴に指を入れないでください。(特にお子様にご注意ください。) けがの原因になります。
- 耐荷重(下表の数値)を超えて、ものをのせないでください。

全面に均等にのせた場合の耐荷重

本体	天板	588N [約60kgf]
	配線ダクト	19.6N [約2kgf]
オプション	コーナーカウンター天板	588N [約60kgf]
	トップシェルフ	294N [約30kgf]

転倒や破損により、けがをする原因になります。

※トップシェルフを天板にのせる場合は、トップシェルフの本体重量(14kg)と合わせて耐荷重以内になるようにしてください。

- パネル脚、エンドパネル上部には、マグネットが付いていますので、磁気の影響を受けるもの(電子機器や磁気カードなど)を近づけないでください。機器の故障や誤作動(スリープ状態になる)などの原因になります。
- 専用のオプションパーツ以外は取り付けしないでください。落下によるけがや破損の原因になります。
- 配線ダクトに、かばんなどを引っ掛けないでください。落下によるけがや破損の原因になります。
- 直線カウンターテーブル用幕板(オプション)は、必ずパネル脚またはエンドパネルの間にはさんでご使用ください。
- 移動させるときは、⑥ページ②の要領で、注意して行ってください。テーブルの転倒事故を起こすおそれがあります。
- 移動させるときは、オプションやのせているものを、すべて取り除いてから行ってください。のせているものが落下して、けがをするおそれがあります。
- 移動させるときは、床の段差や溝に注意して行ってください。本体が倒れて、けがをするおそれがあります。
- 移動させるときは、すべての配線を外し、コード類を傷つけないように注意して行ってください。コードの断線によるショートや感電のおそれがあります。

1.安全上のご注意

- 可動部に注油しないでください。

油がたれて床や衣類を汚す原因になります。

- 製品の分解や改造はしないでください。
けがや故障の原因になります。

- ボルトやネジがゆるんだままで使用しないでください。

本体の変形・破損や転倒により、けがをする原因になります。早めに締め直してください。

- 製品に貼ってあるラベルは、絶対にはがさないでください。

誤った使いかたや事故を防止するためのものです。ラベルがなくなったり、はがれたときは、当社から取り寄せ、正しい位置に貼ってからご使用ください。

- 溶接外れやリベットのゆるみ、アジャスターやキャップ類の欠落など、異常を発見したときは、直ちに使用を中止して、お買い上げの販売店にご相談ください。

そのまま使用していると、製品の破損により、けがをするおそれがあります。

- この製品を他の人が使用するときには、この取扱説明書をよく読んでから使用するようにご指導ください。

〈コーナーカウンター(オプション)について〉

- コーナーカウンターテーブル用幕板(外)を取り付ける場合は、必ず隣接するカウンターと連結してください。

〈パネル類(オプション)について〉

- パネルにぶら下がったり、寄りかかったり、ものを立て掛けたり、ものを引っ掛けたりしないでください。(特にお子様にご注意ください。)

製品の変形・破損や落下によるけがの原因になります。

- パネルを押ししたり、押さえたり、衝撃を与えたりしないでください。

破損によるけがの原因になります。

- パネル(半透明樹脂タイプ)にきずや欠けが生じたときは、すぐに取り替えてください。

そのまま使用していると、破損しやすくなり、けがをするおそれがあります。

〈トップシェルフ(オプション)について〉

- トップシェルフを持ち上げたり、傾けたりしないでください。

破損、転倒、脱落によるけがのおそれがあります。

〈飛沫防止スクリーン・自立スクリーン(オプション)について〉

- フレーム部分にぶら下がったり、ものを立て掛けたり、ものを引っ掛けたりしないでください。(特にお子様にご注意ください。)

製品の落下によるけがの原因になります。

- 自立スクリーンには、必ず2面に同じタイプのパネルを取り付けてください。

転倒によるけがのおそれがあります。

2. 未永くご使用いただくためのご注意

- この製品は室内または屋内用です。
屋外での使用や水ぬれは、故障・さび・そり・変色・目割れの原因になります。
- 直射日光やストーブなどの熱、エアコンの風が直接あたる場所や、湿気・乾燥の著しいところでの使用は避けてください。
変色・変形・そり・目割れなどの原因になります。
- 製品に飲み物をこぼしたままにしたり、ぬれ雑巾などをそのまま放置しないでください。
表面材の変色やはがれ、ひび割れ、そりなどの原因になります。必ず水分が残らないように拭き取ってください。
- セロハンテープやシールなど、粘着性のあるものを貼り付けしないでください。
表面材がはがれる原因になります。
- 製品の上に、金属や陶器などの硬いものを直接置かないでください。
表面を傷つけるおそれがあります。
- 製品の上で、ボールペンなど先のとがったものを、直接使用しないでください。
表面を傷つけたり、跡が残るおそれがあります。
- 製品の上に、熱い湯のみや加熱したなべやかんなどを直接置かないでください。
白く変色するおそれがあります。茶たくなべ敷きを敷いて使用してください。
- 塗装面にプラスチックやビニールなどの樹脂製品やゴム製品を長期間放置しないでください。
塗装との化学反応により、接触面が軟化したり、ベトツキ現象や色の移行を起こすことがあります。(天然木部)
- ときどき、ボルトやネジのゆるみによるガタツキがないか点検し、ある場合は締め付けてください。

■お客様へのおねがい

天然木を使用している製品について

- 自然素材である天然木は、外気の温度・湿度の影響で、絶えず伸縮活動をしています。
このため、製品の中には、まれに寸法などが弊社カタログなどの表記とは異なる場合があります。
- 天然木のよさを活かした仕上がりを重視しているため、弊社カタログなどの写真と実物では、色あいや木目に多少の差異が発生する場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- 天然木は、独特の匂いがしますが、時間の経過とともに薄れていきます。特に匂いがきつい場合は、窓を閉め切らないようにするか、強制的に換気を行ってください。

3.カウンターテーブルの使いかた

① アジャスター調整のしかた

〔直線カウンターテーブル・コーナークウンター共通〕

アジャスターの調節範囲は0～15mmです。アジャスターを時計回りに回すとアジャスターが出て本体が上がります。反時計回りに回すとアジャスターが入って本体が下がります。

〈ご注意〉

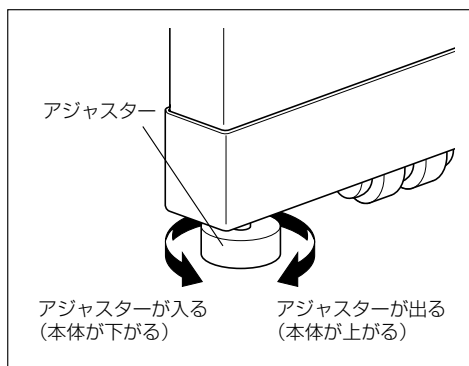
調節範囲を越えて無理に回すとアジャスターが外れるおそれがあります。

外れたときは、必ず元通りに取り付けてください。

⚠注意

本体を持ち上げてアジャスターを調節するときは、必ず2人以上で転倒しないように注意して行ってください。また、持ち上げた本体を下ろすときも、手や足をはさまないように注意してください。

けがをするおそれがあります。



3.カウンターテーブルの使いかた

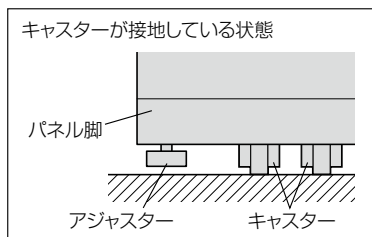
②移動のしかた

【直線カウンターテーブルの場合】

- 1.天板にのせているものやオプションはすべて取り除き、配線もすべて外してください。

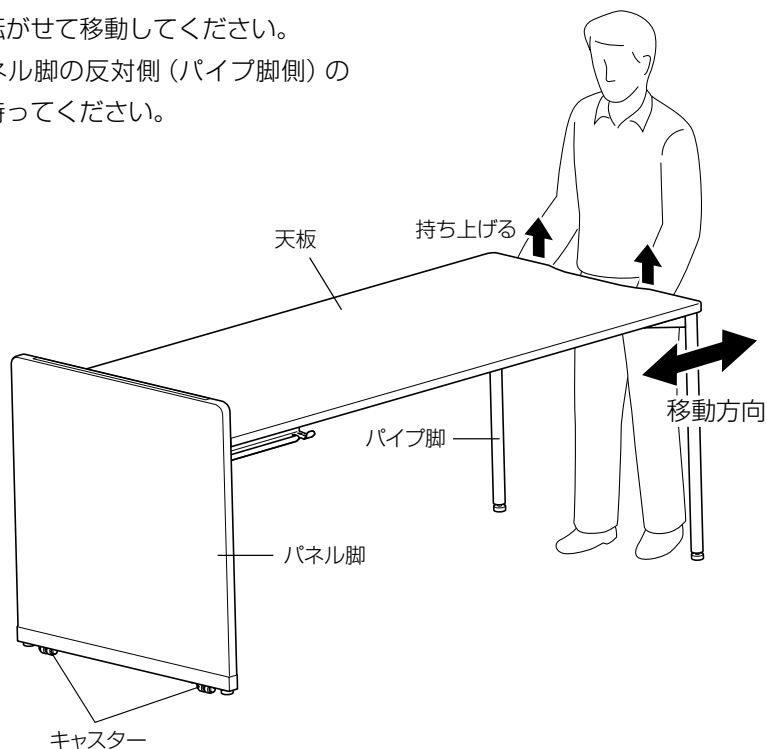
- 2.⑤ページ「①アジャスター調整のしかた」を参照して、アジャスターを反時計回りに回し、アジャスターを浮かせてください。

※このとき、キャスターが接地している状態にしてください。



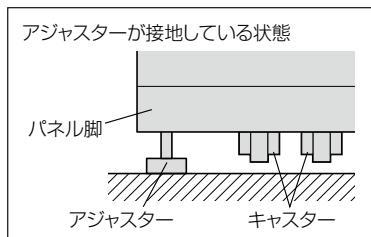
- 3.図のように天板を少し持ち上げ、キャスターを転がせて移動してください。

※必ずパネル脚の反対側（パイプ脚側）の天板を持ってください。



3.カウンターテーブルの使いかた

- 4.⑤ページ「**1アジャスター調整のしかた**」を参照して、アジャスターが接地している状態にし、レベルを調整してください。



⚠注意

- 移動させるときは、のせているものやオプションをすべて取り除いてから行ってください。
のせているものが落下して、けがをすることがあります。
- 移動させるときは、すべての配線を外し、コード類を傷つけないように注意して行ってください。
コードの断線によるショートや感電のおそれがあります。

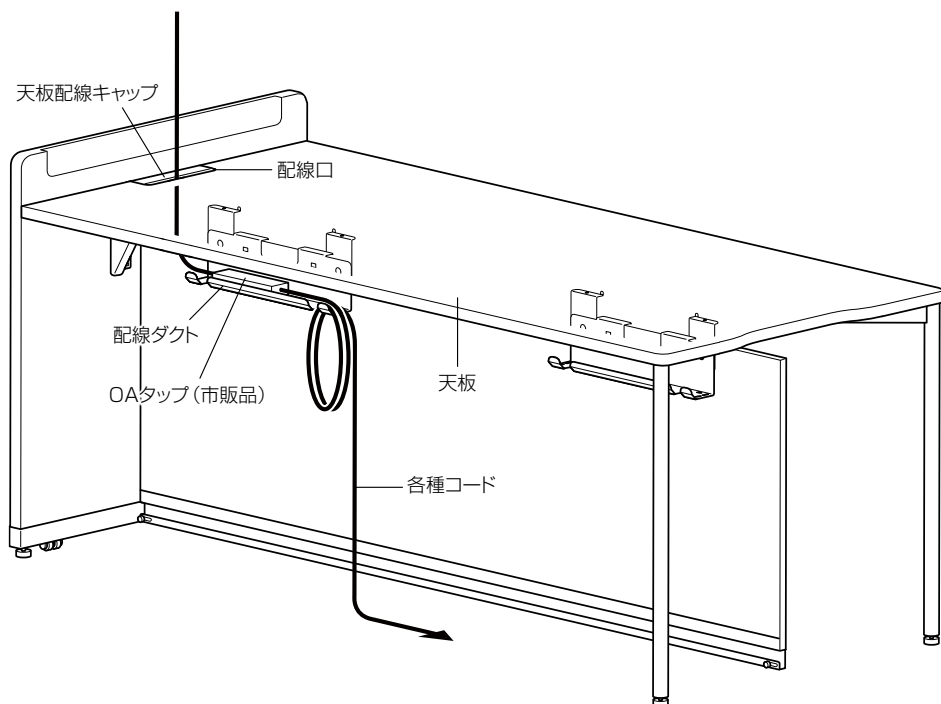
- アジャスターを接地させた状態のままで移動させないでください。
引きずりますと、床を傷つけたり、製品を破損するおそれがあります。
- 移動させるときは、長手方向に動かし、床の段差や溝に注意してください。
本体が倒れてけがをしたり、床を傷つける原因になります。

3.カウンターテーブルの使いかた

③ 配線のしかた

〔直線カウンターテーブルのみ〕

各種コードは、配線ダクトを使って、例えば図のように配線することができます。

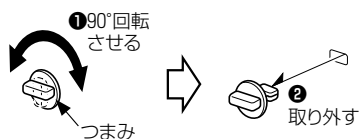


3.カウンターテーブルの使いかた

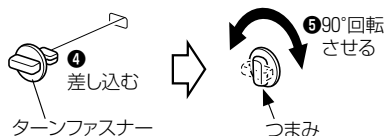
〈幕板 (オプション) を取り付けている場合のみ〉

配線ダクトを図のように幕板に引っ掛けて使用することもできます。使い勝手の良い位置に引っ掛けてください。

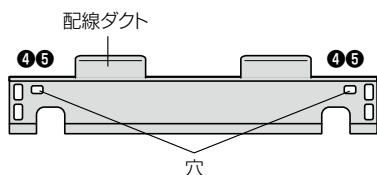
ターンファスナーの外しかた



固定のしかた



外したターンファスナーは、配線ダクトの下部の穴に収納することができます。

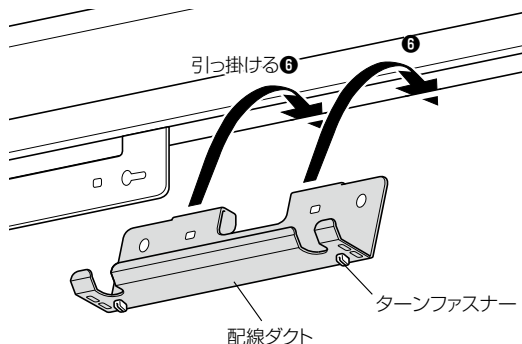
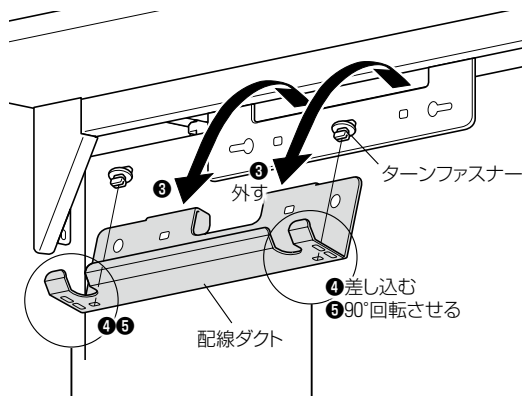
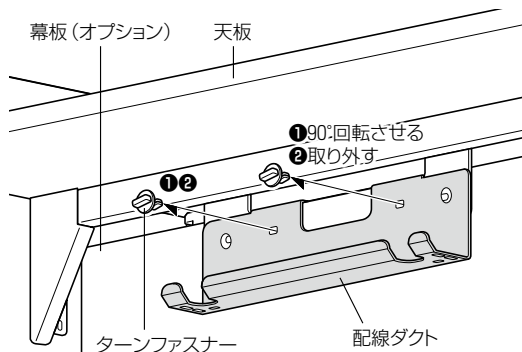


※図は上から見えています。

⚠注意

配線ダクトを足で持ち上げたり、衝撃を与えたりしないでください。

破損、脱落によるけがのおそれがあります。

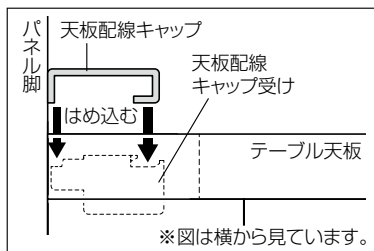


3.カウンターテーブルの使いかた

4 天板配線キャップの使いかた

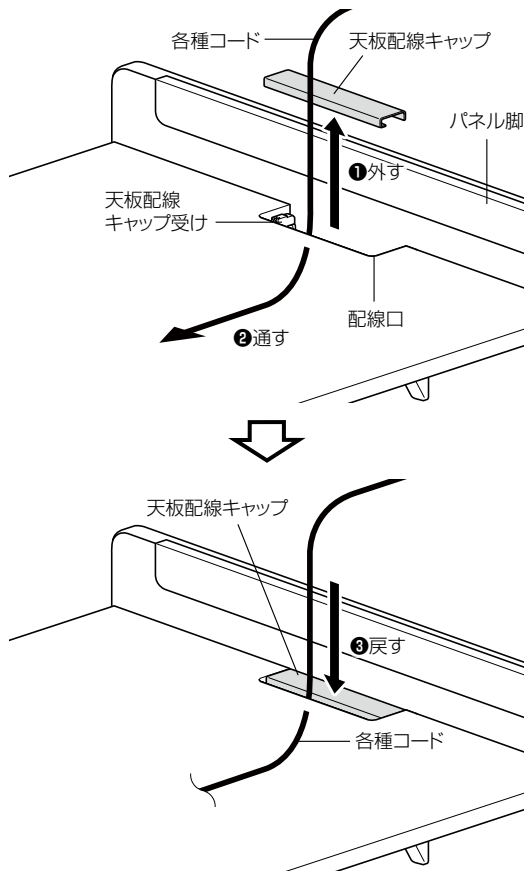
〔直線カウンターテーブルのみ〕

天板配線キャップを外して、配線口に各種コードの配線を通してから、元の位置に戻してください。



△注意

天板配線キャップに強い力や衝撃を加えないでください。
破損によるけがの原因になります。



4. オプションの使いかた

① サイドパネル(オプション)の 使いかた

〈取り付け・取り外し・位置変更のしかた〉

サイドパネルの取り付け、または取付位置を変更する場合は、「組立説明書」(kokuyo.jp/assembly/VaMoS)「7. サイドパネルの取り付けかた」をご覧ください。

※取り外す際は、取り付けかたの逆手順で行ってください。

〈案内サインの取り付けかた
(クロスタイプのみ)〉

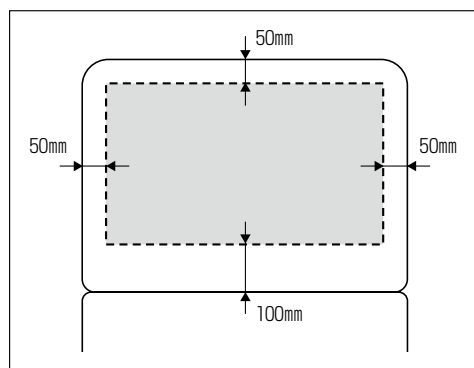
パネル上部のスリットに、案内パネルを取り付けることができます。取り付けかたは、「組立説明書」(kokuyo.jp/assembly/VaMoS)「12. 案内サインの取り付けかた」をご覧ください。

〈ピンナップのしかた(クロスタイプのみ)〉

■部がピンナップできる範囲です。

製品の構造上、■部以外はピンナップできませんので、ご注意ください。

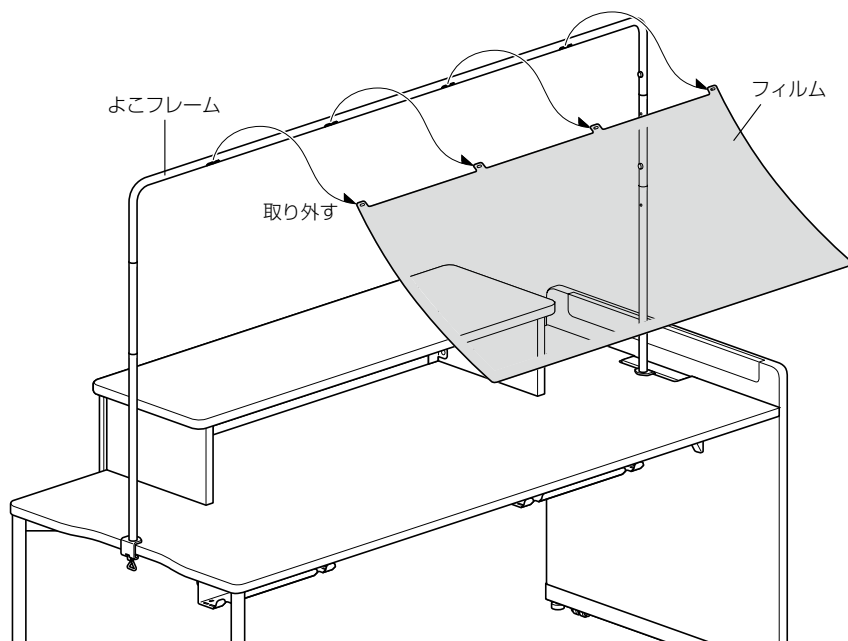
※ピンナップするときは、手でパネルを固定して行ってください。



② 飛沫防止スクリーン高さ調整 パーツ（オプション）の 取り外しかた・取り付けかた

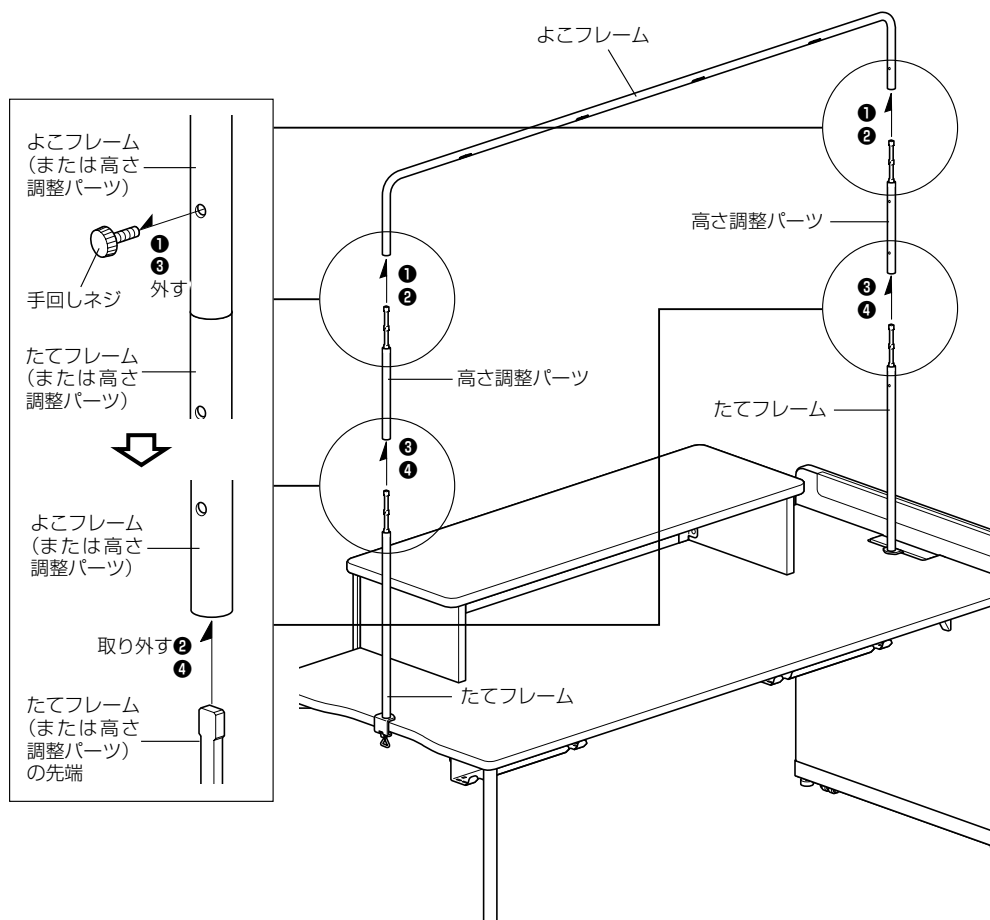
〈取り外しかた〉

1. 飛沫防止スクリーンのよこフレームからフィルムを取り外してください。



4.オプションの使いかた

2.手回しネジを外して、よこフレームと高さ調整パーツを取り外してください。



4. オプションの使いかた

3. たてフレームによこフレームを差し込み、手回しネジで固定してください。

〈ご注意〉

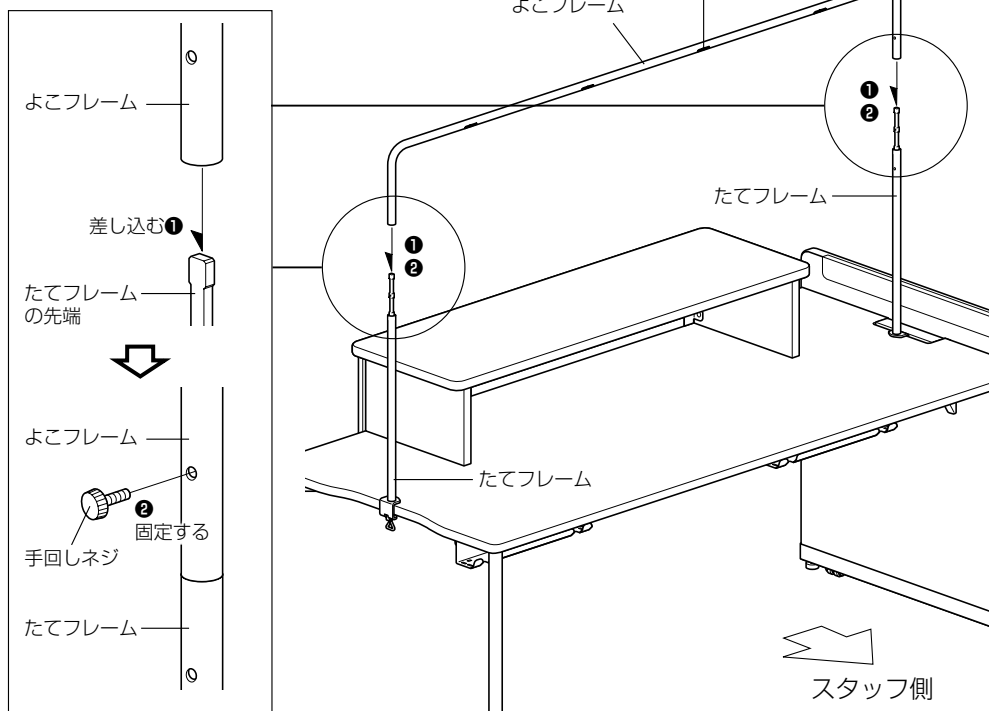
よこフレームは、フックがある面をスタッフ側に向けて差し込んでください。

〈ご注意〉

よこフレームは、フックがある面をスタッフ側に向けて差し込んでください。

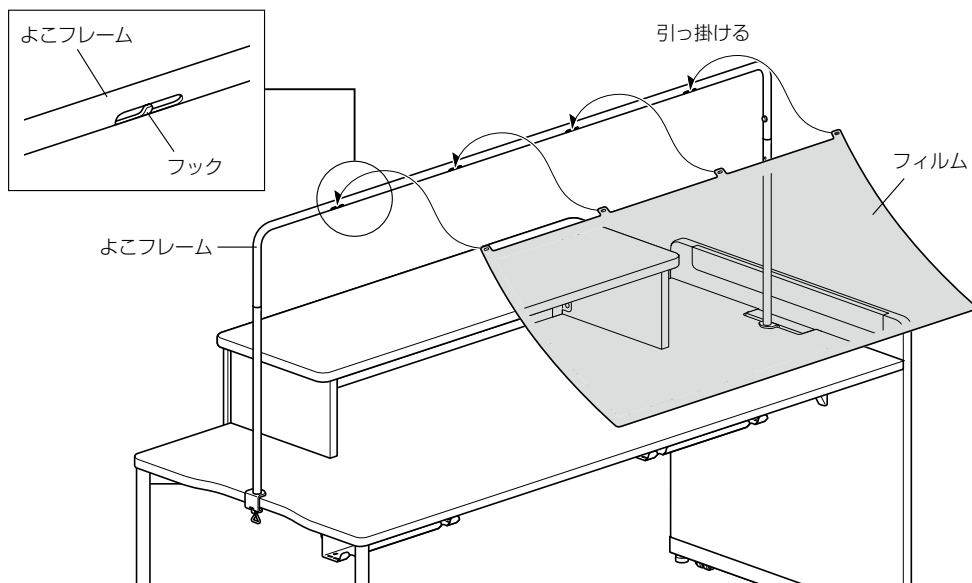


※図はスタッフ側から見ています。



4. オプションの使いかた

4. フィルムをよこフレームに引っ掛けてください。



〈取り付けかた〉

「取り外しかた」の逆手順で行ってください。

③ 飛沫防止スクリーン高さ調整 パーツ(オプション)の 収納のしかた

高さ調整パーツを使用しない場合は、トッ
プシェルフに収納することができます。

収納のしかたは、「組立説明書」(kokuyo.jp/assembly/VaMoS)「9. 飛沫防止スク
リーンの取り付けかた」をご覧ください。

4. オプションの使いかた

④ 自立スクリーン(オプション)の アジャスター調整のしかた

ガタツキのある場合は、アジャスターで調節してください。

〈ご注意〉

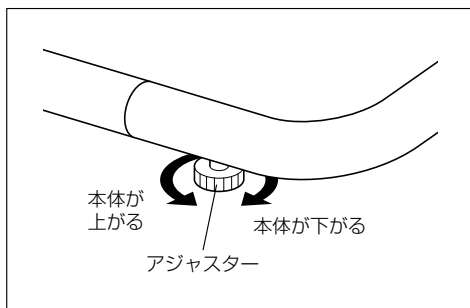
調節範囲を越えて無理に回すとアジャスターが外れるおそれがあります。

外れたときは、必ず元通りに取り付けてください。

⚠注意

本体を持ち上げてアジャスターを調節するときは、必ず2人以上で転倒しないように注意して行ってください。また、持ち上げた本体を下ろすときも、手や足をはさまないように注意してください。

けがをするおそれがあります。



4. オプションの使いかた

⑤ 自立スクリーン用パネル (オプション)の使いかた

〈取り付け・取り外しのしかた〉

自立スクリーン用パネルの取り付けは、「組立説明書」(kokuyo.jp/assembly/VaMoS)「11.自立スクリーン用パネルの取り付けかた」をご覧ください。

※ 取り外す際は、取り付けかたの逆手順で行ってください。

〈案内サインの取り付けかた

(クロスタイプ・国産材タイプのみ)〉

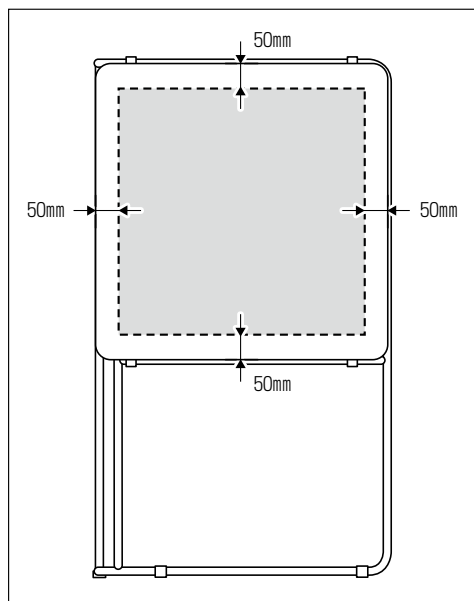
パネル上部のスリットに、案内パネルを取り付けることができます。取り付けかたは、「組立説明書」(kokuyo.jp/assembly/VaMoS)「12.案内サインの取り付けかた」をご覧ください。

〈ピンナップのしかた(クロスタイプのみ)〉

■部がピンナップできる範囲です。

製品の構造上、■部以外はピンナップできませんので、ご注意ください。

※ ピンナップするときは、手でパネルを固定して行ってください。



5.お手入れのしかた

① 布部の汚れ

- 日常のお手入れは、布部を手ではたくか、掃除機でほこりを吸い取ってください。
- ぬれた場合は水分をよく拭き取り、温度の上がない場所でよく乾燥させてください。

② 木部・金属部の汚れ

- 日常のお手入れは、乾いたやわらかい布でから拭きしてください。
- 汚れが著しい場合は、以下の手順で汚れを落としてください。
 1. うすめた中性洗剤につけた布を、かたく絞って拭いてください。
 2. 水につけた布をよく絞って、洗剤が残らないように拭き取ってください。
 3. 乾いたやわらかい布で、水分が残らないように拭き取ってください。

③ 樹脂パネル部の汚れ

- 日常のお手入れは、水につけた布をよく絞って拭いてください。
- 汚れが著しい場合は、以下の手順で汚れを落としてください。
 1. うすめた中性洗剤につけた布を、かたく絞って拭いてください。
 2. 水につけた布をよく絞って、洗剤が残らないように拭き取ってください。
- 樹脂パネル部は、家具用クリーナーなど界面活性剤入りのクリーナーを使用しないでください。
キズがつく原因になります。

汚れを落とすときの注意

水にぬれたままにしないでください。
また市販の各種クリーナーやワックス、シミ抜きなどを使用される際は、その使用方法や使用上の注意をご理解の上、お客様の判断においてご使用ください。
正しく使用されないと変色や変形など異常の原因になります。

■ 消毒のしかた

消毒のしかたと注意事項については、下記URL、または二次元コードから詳細をご覧ください。

https://www.kokuyo-furniture.co.jp/manual/pdf/how_to_clean.pdf



6.部品の交換について

部品の交換をご希望の場合は、お買い上げの販売店、またはお客様相談室までお問い合わせください。

⚠️注意
お客様での交換作業はしないでください。
製品の故障・破損の原因になります。

7.仕様

直線カウンターテーブル

タイプ		W1200タイプ	W1400タイプ	W1600タイプ	W1800タイプ
品 番 : IVM-		DS128	DS148	DS168	DS188
外寸法 (mm)	幅	1230(天板:1200)	1430(天板:1400)	1630(天板:1600)	1830(天板:1800)
	奥行き	808(天板:800)			
	高さ	820(天板:720)			
素 材	天板本体	メラミン化粧板、パーティクルボード			
	天板配線キャップ	スチール			
	パイプ脚	スチール			
	パネル脚	メラミン化粧板、MDF			
	天板補強フレーム	スチール			
	幕板固定金具、配線ダクト	スチール			
耐荷重		天板:588N [約60kgf]、配線ダクト:19.6N [約2kgf]			

⚠️注意

● 耐荷重(上表の数値)を超えて、ものを置かないでください。

・ 故障や変形の原因になります。

・ 落下によるけがや破損の原因になります。

● トップシェルフを天板にのせる場合は、トップシェルフの本体重量(14kg)と合わせて耐荷重以内になるようにしてください。

7.仕様

〈オプション〉

直線カウンターテーブル用幕板

品 番	IVMP-	DS16□	DS18□
幅		1595	1795
外寸法 (mm)	厚さ	品番の□内にAW、T1を含むもの：15 品番の□内にP2を含むもの：14	
	高さ	630	
素 材		メラミン化粧板、パーティクルボード	

コーナーカウンターテーブル用幕板

品 番	IVMP-	DC90MS	DC90MU
幅		1395	305
外寸法 (mm)	厚さ	品番の□内にAW、T1を含むもの：15 品番の□内にP2を含むもの：14	
	高さ	675	
素 材		メラミン化粧板、パーティクルボード	

エンドパネル

品 番		IVMS-DS8
幅		808
外寸法 (mm)	厚さ	30 (巾木部含む：32)
	高さ	820
素 材		メラミン化粧板、パーティクルボード

飛沫防止スクリーン フィルム

タイプ	W1600用	W1800用
品 番	IVMA-GP126	
幅	1200	
外寸法 (mm)	厚さ	0.5
	高さ	582
素 材	PET	

サイドパネル

タイプ	半透明樹脂タイプ	クロスタイプ	国産材タイプ
品番：IVMV-	D86G	D86C	D86W
外寸法 (mm)	幅800		
	厚さ5	22	25
	高さ680(取り付け時の天板面からの高さ)		
素 材	ポリカーボネート	合板、MDF、スチール	集成材、スチール

コーナーカウンターテーブル用幕板

品 番	IVMP-	DS12□	DS14□
幅		1195	1395
外寸法 (mm)	厚さ	品番の□内にAW、T1を含むもの：15 品番の□内にP2を含むもの：14	
	高さ	630	
素 材		メラミン化粧板、パーティクルボード	

コーナーカウンターテーブル

品 番		IVM-DC90M
幅		1000 (最大部1415)
外寸法 (mm)	奥行き	1000
	高さ	720
素 材	天板本体	メラミン化粧板、パーティクルボード
	パイプ脚	スチール
	天板補強フレーム	スチール
耐荷重		天板：588N [約60kgf]

飛沫防止スクリーン フレーム

タイプ	W1600用	W1800用	
品 番	IVMA- GF167	GF187	
外寸法 (mm)	幅	1535	1735
	奥行き	44	
	高さ	680 (取り付け時の天板面からの高さ)	
素 材	スチール		

飛沫防止スクリーン 高さ調整パーツ

品 番		IVMAJ-G2
幅		13
外寸法 (mm)	奥行き	13
	高さ	230 (延長できるフレームの高さ)
素 材		スチール

7.仕様

トップシェルフ

品 番	IVMA-	TS084	TS124
外寸法 (mm)	幅	800	1200
	奥行き	380	
	高さ	230	
本体重量 (kg)		11	14
素 材		メラミン化粧板、パーティクルボード	
耐荷重		294N [約30kgf]	

自立スクリーン

品 番		IVMS-DL81014
外寸法 (mm)	幅	1000
	奥行き	800
	高さ	1395
素 材		スチール

自立スクリーン用パネル

タイプ	半透明樹脂タイプ		クロスタイプ		国産材タイプ						
品 番	IVMA-		P88G		P88C		P88W				
外寸法 (mm)	幅		790								
	厚さ(パネル部)		3		22		20				
	高さ(パネル部)		798								
素 材			ポリカーボネート、スチール			ポリエステル、合板、 MDF、スチール			集成材、スチール		

案内サイン

品 番		IVMA-SPS1
外寸法 (mm)	幅	250
	奥行き	13
	高さ	258
素 材		スチール

⚠注意

耐荷重(上表の数値)を超えて、ものを置かないでください。

- 故障や変形の原因になります。
- 落下によるけがや破損の原因になります。

■保証について

〈保証内容のご確認とお願い〉

●この保証書は、記載内容(無料修理規定)に基づいて、無料修理を行うことをお約束するものです。本書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

保証期間経過後の有償修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはお客様相談室までご相談ください。

●無料修理を受けられる場合は、「ご購入明細書」が必要になります。

お買い上げ日と販売店を、「ご購入明細書」にてご確認いただき、大切に保管してください。

※「ご購入明細書」とは、製品の納品時にお客様にお渡しする「納品書兼出荷案内書」・「販売店が発行する納品書(製品明細の記載があるもの)」のことです。

〈保証期間について〉

●保証期間は、一般社団法人日本オフィス家具協会(JOIFA)のガイドラインに準拠し、電気部品を除いて、お買い上げの日から下記の年限とさせていただきます。

1年	外観・表面 仕上げ	塗装および樹脂部品の変色・退色、 レザー・クロスの摩耗。
2年	機構部・ 可動部	引き出し・スライド機構・扉の開閉・ 錠前・昇降機構などの故障。
3年	構造体	強度・構造体にかかわる破損。

※使用頻度としましては、週40時間(週5日として1日8時間)の労働時間を想定しています。

24時間体制の執務、年中無休での業務や、これに準ずる過酷なご使用をされるところ(消防・警察・鉄道・各業種の監視室・警備室・新聞社・TV局・学生寮・病院等)での使用頻度を前提とした保証期間ではありません。ご理解の程お願い致します。

●電気部品に関しましては、下記の年限とさせていただきます。

1年	電気部品	照明器具、スイッチ、ACアダプタ、 コンセント、モーターなど。
----	------	------------------------------------

お試しの電池は、保証対象外です。

〈無料修理規定〉

1.保証期間中に、取扱説明書・本体貼付ラベルなどの注意書にしたがった正常な使用状態で当社の責任と認められる不具合・故障が発生した場合は、無料修理をさせていただきます。

その際、張り地などの部材交換が必要な場合に本製品と同等の機能部材を使用する場合があります。

また、弊社の判断により製品全体を交換させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

2.お買い上げ日から保証期間中に故障が発生した場合は、お買い上げの販売店またはお客様相談室へご相談ください。

3.保証期間が過ぎた後や保証が適用されない故障につきましては、有料で修理させていただきます。

4.保証期間内でも以下の場合は有料となりますのでご了承ください。

(イ)ご購入明細書のご提示が無い場合

(ロ)ご購入明細書にお買い上げ年月日・お客様名・販売店名の記入がない場合、または字句が書き換えられた場合

(ハ)消耗部品(弊社指定部品)の交換

(ニ)第三者から転売・譲渡を受けた場合

(ホ)火災・水害・塩害・ガス害や地震などの天災地変による故障または破損

(ヘ)使用上の誤りによる故障または破損

(ト)カタログ、取扱説明書に記載の禁止事項もしくはそれに類する操作またはご使用者の故意もしくは重大な過失による故障または破損

(チ)加工・改造・不当な修理による故障または破損

(リ)設置後の落下、衝突や移動によって生じた故障または破損

(ヌ)接続している他の機器に起因した故障または破損

(ル)異常な環境下(高温・多湿・著しい温度変化等)での使用もしくは保管による故障または破損

(ヲ)強い磁気の影響や特殊工具の使用による故障または損傷

(ワ)屋外・温浴施設・プールなどで使用された場合の故障または破損

(カ)経時変化により発生する不具合または塗装面の自然退色

(コ)使用時の手垢埃等の汚れによる仕上げ表面の変化

(ク)使用上の消耗により発生する異音などの現象、変質またはさび・かびの発生

(ケ)外観の傷・へこみ・変形や再現のできない不良

(セ)一般的に品質や機能上、影響のない感応的現象(におい、音鳴りや振動など)

(ツ)日本国外で使用された場合に生じた故障または破損

5.ご転居の場合は、事前にお買い上げの販売店またはお客様相談室までご相談ください。

6.本書およびご購入明細書は日本国内においてのみ有効です。

7.ご購入明細書は再発行致しませんので、大切に保管してください。

コクヨ株式会社

本社オフィス 〒537-8686 大阪市東成区大今里南6丁目1番1号

ホームページURL <https://www.kokuyo.co.jp/>

お問い合わせ、ご相談は

お客様相談室

kokuyo.jp/soudan/

